

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日

| | | | |
|-------|---|----------|---|
| 施設名 | 高松市香南楽湯 | | |
| 指定管理者 | 株式会社 創裕 | 施設所管課等 | 観光交流課 |
| 指定期間 | 平成31年4月1日～令和6年3月31日まで(5年間) | 公募・非公募の別 | 公募 |
| 所在地 | 高松市香南町横井997番地2 | 業務の概要 | ・施設の運営業務・維持管理、温泉(陽の風呂・石の風呂)、売店、ゲームコーナー、レストラン「楽湯旬彩」、軽食コーナー「楽湯食処」、ボディケアこころ ・各種イベントの実施 菖蒲湯・ゆず湯等のイベント風呂、回数券のセール、じゃんけん大会、夏休み・敬老イベントなど各種催事期イベント |
| 施設の概要 | 【施設】 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階建 【従業員】 正社員 8名 パート 15名 【開館時間】 10:00～23:00 【定休日】 毎月第3水曜日(祝日の場合は翌日) 【駐車場】 香南楽湯 67台 道の駅 34台 | | |

| | 項目名 | 令和4年度 | 令和3年度 | 項目名 | 令和4年度 | 令和3年度 |
|-------|-------|------------|-----------|-------|------------|------------|
| 利用状況等 | 入浴 | 125,737 人 | 86,922 人 | ボディケア | 2,414 人 | 1,717 人 |
| | レストラン | 11,017 人 | 7,441 人 | | | |
| | 売店 | 15,819 人 | 11,835 人 | | | |
| 収支状況等 | 指定管理料 | 11,742 千円 | 34,771 千円 | 支出実績 | 152,358 千円 | 135,732 千円 |
| | 収入実績 | 129,911 千円 | 96,389 千円 | | | |

| 評価基準 | 評価項目 | 指定管理者自己評価コメント | 所管課等評価 |
|---------------------------|--|---|--------|
| | | | |
| 2 住民の平等な利用確保 | ①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保 | ①項目…概ね適切であったと思う。地域住民及び高松市民が気軽に利用できる施設を目指すと共に、コロナ対策については、高松市・保健所と連携し十分に注意して管理運営を実行した。 ②項目…店内に掲げている『施設利用案内』の通り、平等性を重視して運営にあたった。 | B |
| 3 施設の効用の最大限の発揮 | ①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応 | ①入浴料値引・割引のイベントや抽選会的なイベントを開催 ②インスタグラムなどのSNS発信を増加させ、紙媒体では高速道路のSA・PAへ、リーフレットを設置。 ③20周年祭を企画し開催し、地元民(香南町)・市民に喜んでいただけた。 ④道の駅連絡会企画に参加し健康増進イベントを開催。参加者には入浴券を配布。 ⑤店内装飾を季節ごとに変化させ、変化を楽しんでいただけるようにした。 ⑥項目…概ね適切に対応できた。 | B |
| 4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保 | ①職員確保計画等 ②教育・研修 ③就業規則等の遵守 ④施設運営の健全性の確保 ⑤損害保険等 ⑥収支計画と執行管理 | ①人員の増減はあったが、業務に支障をきたす時期はなかった。 ②業務日誌を基に、役職者が都度指導に当たっている。 ③適切であると思う。 ④項目…本社との連携を密に対応した。 ⑤項目…従来通り活用できる体制であった。 ⑥項目…本社総務による不定期な監査業務もあり問題なし。 | B |
| 5 管理に係る経費の縮減 | ①収入の確保・適正な人件費 ②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点 ③経営の効率化 ④合理的な会計制度 | ①人員配置の時間・業務の熟練度を考慮しシフトを作成した結果、昨年よりも少ない人員で業務ができています。 ②項目…水道光熱費が高騰しているため、使用量・消費量を細かくコントロールすることにより節減に努めている。 ③項目…働き方改革をもとに業務効率化を行っている ④項目…電子決済を導入して対応している | B |

| 総合評価コメント | 総合評価 |
|---|------|
| 定期的なイベントやセールを企画・実施するなど、利用者数・収入増に努めたことや各種媒体を利用した広報活動を積極的に行い、多くの人に情報発信することによって施設の認知度の向上に努めており、高く評価できる。その効果もあり、道の駅に併設された温浴施設ということが、市内外の利用者から支持を得ており、引き続き、その魅力をより広くアピールするとともに、香南楽湯ならではの新たな商品開発等、物販にも、より力を入れていただきたい。 昨年度に比べて、施設利用客数が大幅な増加となった一方で、重油等の仕入れ値の上昇により、赤字が継続・拡大している。施設特性も踏まえながら、今後も更なる経営の効率化とともに、安心安全に利用できる施設運営を行っていただきたい。 | B |